



こぐまの たより

2026年5月1日
社会福祉法人多摩福祉会
こぐま保育園
東京都多摩市永山3-5
042-375-4677

先日、異年齢のおうちの幼児さんたちが、タケノコ掘りに行ってきました。そして、とても大きくたくさん収穫できたタケノコを嬉しそうに事務室へ見せに来てくれました。「みて！大きいでしょ」「チクチクしてるよ」「これから皮むくんだ」、そんな子どもたちの気づきの声がたくさん届きました。

昨今のデジタル社会において、その社会に触れる前にどれだけ豊かな“原体験”を積み重ねることで、その後の育ちへ影響してくることが知られ始め、注目されています。

こぐま保育園では、五感を豊かに刺激し、**子どもたちが心に積み重ねていける“原体験”**を大切に、これからも過ごしていきたいと思えます。



こぐま保育園だから ～異年齢の受け入れ保育～

4月の園だよりでこぐま保育園の受け入れ保育への思いを綴らせていただきました。

そんな、新年度が始まって1カ月が経とうとした頃、異年齢のおうちの職員から「先生、聞いてくださいよ！！」と嬉しそうな声がかかりました。その職員は、「どんだんさん（5歳児）が自宅に帰ってから、小さい子を受け入れてくれながら過ごしている何気ない日々を、紙芝居にして教えてくれたらしいんですよ。」と話しながら、実際に書いてくれた紙芝居の絵を見せてくれました。

そこには、「どんだんさんと新入園のちょちょこさん（1歳児）と話しに来てくれた職員が描かれている場面（外遊びで楽しかった様子）」「二人で外遊びを楽しんだ場面」「お部屋で遊んだ場面」「ちょちょこさんのママがお迎えに来て見送る場面」これらが新入園児さんを気持ちも体も受け入れてくれている一日の思い出として紙芝居として綴られていました。

そして、なにより嬉しかったのはどんだんさんのご家庭は「大きい子にお世話になり心強かったことが懐かしいです。これまでのどんだんさんにしてもらったことを返せて何よりです」と、ノートに書いていただきました。また、ちょちょこさんのご家庭からは「素敵などんだんさんに出会えたんだと嬉しく感じました」と、ノートで感想をよせていただきました。

新入園児さんたちは当たり前のように、新しい環境に戸惑いや不安感じながらも、職員だけでなく子どもたちからもしっかりと受け入れてもらうことで、より豊かな安心感を抱きながらすぐに慣れてくれます。そして大きくなった時に、自分がしてもらっていたことを思い出しながら、小さい子たちを受け入れてくれます。



保育はよく「環境を通して行われるもの」とされています。正に、言葉や教え込みとしてではなく、こうした“子どもたち同士の心地よい関係性が生まれる環境”を通して伝承・継承が保育の質として保障されていくのも、こぐま保育園だからこそだと嬉しくなる出来事でした。



<5月の予定>

- 1日(金) 身体測定(にし・もり)
- 7日(木) 身体測定(やま・そら)
- 8日(金) よもぎ団子クッキング(どん)
- 11日(月) 荒馬練習(どん)
- 12日(火) 身体測定(うみ・かぜ)
- 13日(水) わらべうた(かぜ・うみ)
- 14日(木) 避難訓練
- 15日(金) 誕生会
- 20日(水) 運動会予行
- 23日(土) ふれあい運動会(なぜ・ぐん・どん)
- 26日(火) 芋の苗植え遠足(どん)
おべんとうの日(なぜ・ぐん)
健診(にし・うみ・かぜ)
- 27日(水) わらべうた(もり・やま・そら)
- 29日(金) 芋の苗植え遠足予備日(どん)
※この日の場合お弁当はいりません
5歳児・合宿懇談会



5歳児・合宿懇談会

本年度の合宿は7月10日(金)～11日(土)にかけて行います。どんだんさんにとっては、待ちに待った一大イベント!

すでに子どもたちは合宿に向けてイメージをしっかりと膨らませ、「前のどんだんはあんなことしてたよね」「お姉ちゃんときには〇〇したんだって」と、大人はもちろん、どんだんさん同士でもどんな合宿にするか、相談が始まっています。

そんな最近のどんだんさんの姿や、こぐま保育園にとってのどんだんさんて?この一年はどんな一年になるのか?なぜ、私たちが合宿を大切にしてきたのか?など、5歳児の一年とこれから迎える合宿について懇談させていただきます。

どんだんさんのご家庭につきましては、ご参加いただけますと嬉しく思います。

日にち: 2026年5月29日(金)

時間: 18:00～19:30

場所: 当園ホールにて

※懇談会中の保育を行います。可能な範囲で家庭保育のご協力をお願いします。

5月23日(土) ふれあい運動会です!!

来週の土曜日は、ふれあい運動会があります。こぐま保育園の運動会は、名前こそ運動会ではありますが、**なぜ・ぐん・どん**の子どもたちと共に、保護者も、職員も、体を動かすことを一緒に楽しもう!!ということコンセプトに作りあっている行事です。

こぐま保育園では課業として“**体育**”を一つの時間として設けています。“**目に見える成果**”ではなく、「体を動かすのって楽しいな～」という気持ちや、頭のとっぺんから手足の指先まで、自分の意志で自分の体をコントロールできる力を、**遊びを通して**培う事を目的にしています。

だからこそ、保護者の方々にも子どもたちと一緒に参加していただき、共感・共有の場面を持っていただけると嬉しいなという思いです。

そんな中にもドラマはたくさんあり、特にどんだんさんの荒馬やリレーは自分の子どもではなくても、涙がポロリとしてしまう場面も。

ここまで重ねてきた取り組みや話し合いがあり、今まで見てきた憧れをバネに、今年は何んなドラマが生まれるのか…今から楽しみです。



照明更新工事を実施します

こぐま保育園の照明機器について、園全体を一齐に更新していくための工事を実施します。ご不便をおかけすることがあるかもしれませんが、ご理解のほど、よろしくお願いたします。

工事期間: 2026年5月20日～
2026年8月31日(予定)

※ホールを閉鎖し、資材置き場として利用します。
※保育室は土日を中心に実施いたしますが、外灯等は平日も実施するため、作業員が出入りさせていただきます。